

## イースターとキリストの復活の違い (簡単な説明)

### イースター



イースターの起源は、ヨーロッパの伝統に由来する。  
イースターという名前は、春と豊穡の女神であったエオストレと  
いう異教徒の人物に由来している。

女神エオストレのシンボルはウサギで、これは豊穡のシンボルと  
しても知られていた。

歴史的には、春分の日のエオストレに敬意を表して豊穡の儀式  
(と生け簀)が行われていたとされている。

今日、イースターは、イースターバニーのウサギやイースターエッグ  
に注目が集まり、ほぼ完全に商業化された祝日となりました。

## イースターとキリストの復活の違い (簡単な説明)

### イースター



イースターの起源は、ヨーロッパの伝統に由来する。  
イースターという名前は、春と豊穡の女神であったエオストレと  
いう異教徒の人物に由来している。

女神エオストレのシンボルはウサギで、これは豊穡のシンボルと  
しても知られていた。

歴史的には、春分の日のエオストレに敬意を表して豊穡の儀式  
(と生け簀)が行われていたとされている。

今日、イースターは、イースターバニーのウサギやイースターエッグ  
に注目が集まり、ほぼ完全に商業化された祝日となりました。

## イースターとキリストの復活の違い (簡単な説明)

### イースター



イースターの起源は、ヨーロッパの伝統に由来する。  
イースターという名前は、春と豊穡の女神であったエオストレと  
いう異教徒の人物に由来している。

女神エオストレのシンボルはウサギで、これは豊穡のシンボルと  
しても知られていた。

歴史的には、春分の日のエオストレに敬意を表して豊穡の儀式  
(と生け簀)が行われていたとされている。

今日、イースターは、イースターバニーのウサギやイースターエッグ  
に注目が集まり、ほぼ完全に商業化された祝日となりました。

## イースターとキリストの復活の違い (簡単な説明)

### イースター



イースターの起源は、ヨーロッパの伝統に由来する。  
イースターという名前は、春と豊穡の女神であったエオストレと  
いう異教徒の人物に由来している。

女神エオストレのシンボルはウサギで、これは豊穡のシンボルと  
しても知られていた。

歴史的には、春分の日のエオストレに敬意を表して豊穡の儀式  
(と生け簀)が行われていたとされている。

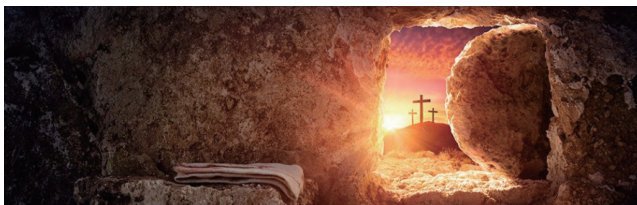
今日、イースターは、イースターバニーのウサギやイースターエッグ  
に注目が集まり、ほぼ完全に商業化された祝日となりました。

## イエス・キリストの復活



復活とは、イエス・キリストが死と罪の罰に打ち勝ち、墓からよみがえった日のことです。キリスト教の歴史の中で、この勝利と喜びに満ちた時期を、キリスト教徒が祝う日です。聖書的に言えば、キリストの復活とイースターには何の関係ありません。古代ローマカトリック教会は、キリスト教が非キリスト教徒にとってより魅力的に見えるように、イエスの復活を祝うこととイースターのお祝いを混同していたのです。多くのキリスト教徒は、イエスの復活を祝う日を「イースター」と呼ぶべきではないと信じています。「復活の日曜日」または「復活祭」が適切であり、聖書的なものである。イースターを祝うことは、女神イーストレを称え、崇拝することになるのです。唯一真の神を礼拝し、敬い、賞賛することに集中しようではありませんか。

## イエス・キリストの復活



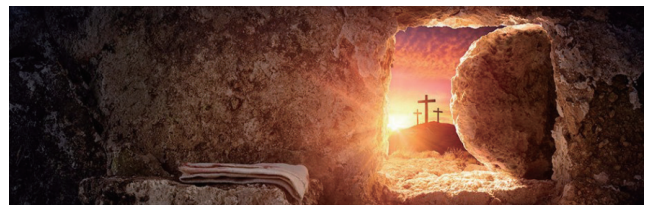
復活とは、イエス・キリストが死と罪の罰に打ち勝ち、墓からよみがえった日のことです。キリスト教の歴史の中で、この勝利と喜びに満ちた時期を、キリスト教徒が祝う日です。聖書的に言えば、キリストの復活とイースターには何の関係ありません。古代ローマカトリック教会は、キリスト教が非キリスト教徒にとってより魅力的に見えるように、イエスの復活を祝うこととイースターのお祝いを混同していたのです。多くのキリスト教徒は、イエスの復活を祝う日を「イースター」と呼ぶべきではないと信じています。「復活の日曜日」または「復活祭」が適切であり、聖書的なものである。イースターを祝うことは、女神エオストレを称え、崇拝することになるのです。唯一真の神を礼拝し、敬い、賞賛することに集中しようではありませんか。

## イエス・キリストの復活



復活とは、イエス・キリストが死と罪の罰に打ち勝ち、墓からよみがえった日のことです。キリスト教の歴史の中で、この勝利と喜びに満ちた時期を、キリスト教徒が祝う日です。聖書的に言えば、キリストの復活とイースターには何の関係ありません。古代ローマカトリック教会は、キリスト教が非キリスト教徒にとってより魅力的に見えるように、イエスの復活を祝うこととイースターのお祝いを混同していたのです。多くのキリスト教徒は、イエスの復活を祝う日を「イースター」と呼ぶべきではないと信じています。「復活の日曜日」または「復活祭」が適切であり、聖書的なものである。イースターを祝うことは、女神イーストレを称え、崇拝することになるのです。唯一真の神を礼拝し、敬い、賞賛することに集中しようではありませんか。

## イエス・キリストの復活



復活とは、イエス・キリストが死と罪の罰に打ち勝ち、墓からよみがえった日のことです。キリスト教の歴史の中で、この勝利と喜びに満ちた時期を、キリスト教徒が祝う日です。聖書的に言えば、キリストの復活とイースターには何の関係ありません。古代ローマカトリック教会は、キリスト教が非キリスト教徒にとってより魅力的に見えるように、イエスの復活を祝うこととイースターのお祝いを混同していたのです。多くのキリスト教徒は、イエスの復活を祝う日を「イースター」と呼ぶべきではないと信じています。「復活の日曜日」または「復活祭」が適切であり、聖書的なものである。イースターを祝うことは、女神エオストレを称え、崇拝することになるのです。唯一真の神を礼拝し、敬い、賞賛することに集中しようではありませんか。